

第 2 期川崎区区民会議委員名簿

別紙 1

任期：平成 20 年 7 月 1 日から平成 22 年 6 月 30 日まで

50 音順、敬称略

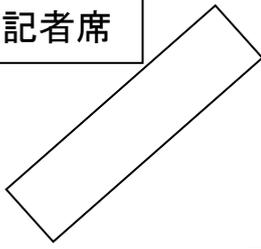
氏名	推薦団体・分野など		専門部会			
			幹	地	環	実
あいはら あきら 藍原 晃	川崎区連合町内会	地域住民組織活動、まちづくり活動など市民自治を推進する分野		○		
あらい けいはち 荒井 敬八	川崎区文化協会	文化又は観光の振興などまちの魅力を発信する分野	○			○
いのくま としお 猪熊 俊夫	かわさきタウンマネジメント 機関運営協議会（かわさき T M O）	産業の振興、都市拠点の形成などまちの活力を高める分野		○		
うおつ としおき 魚津 利興	川崎商工会議所	その他、各区の地域特性に応じた課題に関する分野	○			
きくち こうき 菊地 弘毅	川崎区医師会（社団法人 川崎市医師会）	福祉の推進、健康の増進など幸せな暮らしを支える分野			○	
きじま ちえ 木島 千栄	公募				○	○
しまだ じゅんじ 島田 潤二	川崎区連合町内会	地域住民組織活動、まちづくり活動など市民自治を推進する分野		○		
すやま よしこ 須山 令子	川崎区保護司会	福祉の推進、健康の増進など幸せな暮らしを支える分野			○	
たなべ とみお 田辺 富夫	川崎区まちづくりクラブ	地域住民組織活動、まちづくり活動など市民自治を推進する分野			○	
だんづか まこと 弾塚 誠	川崎区安全・安心まちづくり推進協議会	防災又は地域交通環境の向上など安全で快適な暮らしを支える分野	○			
とみた よりと 富田 順人	社会福祉法人 川崎市川崎区社会福祉協議会	福祉の推進、健康の増進など幸せな暮らしを支える分野			○	
ながしま とおる 長島 亨	川崎区連合町内会	地域住民組織活動、まちづくり活動など市民自治を推進する分野			○	
ばく よんじゃ 朴 栄子	川崎市ふれあい館（社会福祉法人 青丘社）	その他、各区の地域特性に応じた課題に関する分野		○		○
はせがわ ゆきこ 長谷川 幸子	川崎区民生委員児童委員協議会	子育て、教育など人を育て心をはぐくむ分野			○	
はた たくじ 秦 琢二	川崎区 P T A 協議会	子育て、教育など人を育て心をはぐくむ分野			○	
はらだ あゆむ 原田 歩	川崎区市民健康の森 海風の森を M A Z U つくる会	緑の保全、ごみの抑制など自然環境又は生活環境を向上させる分野	○		○	○
ふじおか れいこ 藤岡 玲子	公募				○	○
ほしかわ たかよし 星川 孝宜	公募		○	○		○
みやざき とみこ 宮崎 とみ子	公募			○		○
よしの ちさお 吉野 智佐雄	特定非営利活動法人 かわさき歴史ガイド協会	文化又は観光の振興などまちの魅力を発信する分野		○		

※専門部会欄の幹は幹事会、地は地域力・つながり部会、環は環境エコ部会、実は実行推進プロジェクト

地域力・つながり部会 座席表

別紙2

速記者席

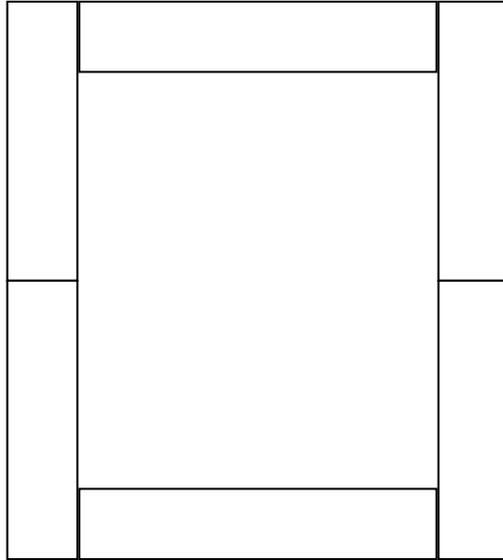


星川
部会長

吉野委員

宮崎委員

朴委員



藍原委員

猪熊委員

島田委員

今井
課長

小山内
副区長



事務局

事務局



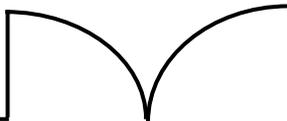
傍聴席

傍聴席



傍聴席

傍聴席



川崎区区民会議 事務連絡一覧

1 会議公開

- ・この会議は公開で開催しています
 - ・開催することを事前に公表しています
 - ・後日(おおむね1カ月後)、会議録を公開します
-

2 傍聴の注意事項

- ・全体会議は20人、専門部会は10人まで傍聴者が入場する場合があります
 - ・傍聴者は遵守事項を守り、静穏に傍聴してください
-

3 写真撮影

- ・事務局が会議の記録として写真の撮影などを行います
 - ・撮影した写真は、広報物(市政だより、ホームページなど)や報告書などに使用する場合があります
-

4 会議時間

- ・会議時間は2時間程度を予定しています
 - ・次第に沿って、途中で休憩を入れずに進行します
-

5 会議の広報

- ・審議の結果や様子を市政だよりやホームページで広報することがあります
-

6 会議録の事前確認

- ・会議録は事務局が摘録を作成し、委員などに内容の確認を公開前にお願いします
- ・発言した趣旨と異なる箇所がありましたら、お知らせください

かわさき再発見！旧東海道川崎宿ウォーキングツアー（案）

- 1 目的 地域活動団体やその活動の情報提供をすることや、旧東海道など地域の魅力を紹介して愛着心を育むことで、シニア世代が地域活動に参加するきっかけづくりをする。
- 2 日時 平成21年11月20日（金） 午前10時～午後3時
- 3 募集人数 シニア世代70人（応募多数の場合は抽選）

4 実施内容

(1)全体の流れ

No.	内 容
1	開会 ・川崎区役所あいさつ
2	地域活動団体の紹介（60分程度） ※4団体程度、1団体約15分 ＜どこの団体に？（例えば、海風の森をMAZUつくる会など）＞
3	川崎区区民会議の活動紹介（30分程度） ＜紹介する内容は？（例えば、カローリングのビデオ上映など）＞
4	川崎区の魅力の紹介（30分程度） ※ウォーキングツアーの事前説明を兼ねる ・川崎の歴史、大師地区の紹介など
昼 食	
5	ウォーキングツアー（120分程度） ※(2)ツアーコース参照 ・10班に分かれ、1班に1人のガイドが案内する
6	解散 ・ツアー終了後、順次解散

(2) ツアーコース

No.	名所・史跡	主な見学、解説の内容	所要時間
1	稲毛神社	境内史跡、棟方志功の襖絵	15分
2	真福寺	市内最古最大の庚申塔	3分
3	六郷の渡し跡	明治天皇渡御のレリーフなど	5分
4	京急ホーム跡	京急ホーム跡	2分
5	万年屋跡	万年屋跡	5分
6	田中本陣跡	田中休愚の功績	5分
7	助郷会所跡	資料館予定地	3分
8	一行寺	お閻魔様	5分
9	宗三寺	謎文字墓、遊女の供養碑	7分
10	砂子の里資料館	川崎宿の模型	5分
11	問屋場跡、高札場跡	役割の説明	5分
12	市役所通り交差点	微高地を通る東海道	3分
13	佐藤本陣跡	徳川家茂宿泊、佐藤惣之助生家 ※休憩含む	15分
14	橘樹郡役所跡	歴史説明	3分
15	小土呂橋遺構	象の話、新川通の由来	5分
16	教安寺	六字名号塔、梵鐘、本堂内の螺鈿の襖	15分
17	京口	関札、見張番屋	5分

※順コースと逆コースとの2種類設ける

5 その他

<提案、意見などを自由に>

地域活動に興味があるシニア世代のための
「かわさき再発見！」

「旧東海道川崎宿ウォーキングツアー」



↑(稲毛神社)棟方志功襖絵特別公開



↑(教安寺)本堂特別公開

参加費不要!

※事前の申込みが必要です

川崎の今と昔を知って、わが街「かわさき」の魅力を感じてみませんか。地元の達人集団「NPO法人かわさき歴史ガイド協会」と一緒に旧東海道をめぐるほか、地域活動を実践されている方の紹介、地域の課題解決に日頃から取り組んでいる「川崎区区民会議」の紹介もいたします。

11月20日(金) 午前10時 川崎区役所7階会議室集合

(午後3時 稲毛神社解散予定)

<スケジュール>

10:00	開始・あいさつ
	川崎区の魅力紹介(ウォーキング事前説明) 地域活動団体・川崎区区民会議の紹介
12:00	昼食・休憩
12:45	旧東海道川崎宿の見所を徒歩で見学
15:00	稲毛神社で解散

※定員70名 参加希望者は10月30日(金)までに往復はがきに全員(4名まで)の住所・氏名・年齢、電話番号、返信用のあて先を記入したうえで、〒210-8570 川崎区役所企画課(住所は不要です)までお申込みください。

・昼食はご持参ください。また、歩きやすい服装でお越しくください。なお、荒天の場合はコースを変更する場合があります。

・手話通訳者、車椅子介助員をご用意していますので、お申込みの際にその旨お書きください。

お問合せは 川崎区役所企画課 電話044-201-3267 まで

防災訓練（防災フェア）（案）

- 1 目的 地域の人と外国人市民や障害者などが、実際に災害が発生したときの状況を一緒に体験することにより、災害時の課題を把握する。
- 2 実施主体 大島地区連合町内会
- 3 開催日時 平成21年11月29日（日） 午前9時～正午
- 4 開催場所 向小学校

5 訓練内容

<どのような内容？外国人市民がどのように参加する？（例えば、避難所の案内掲示で、外国人市民にも分かる描き方（やさしい日本語、記号など）を確認）>

参考：前回の審議で出された意見

- ・まずは、外国人市民や障害者に既存の防災訓練へ参加してもらい、参加者視点で問題を抽出していくことから始める
- ・避難所の受付や案内表示などの対応方法などを把握する

6 参加の呼び掛け

＜どのような方法で？（例えば、委員や区役所を通じて外国人市民の団体に声掛けをする）＞

参考：前回の審議で出された意見

- ・大島地区だけでなく、区全域を対象に呼び掛けをする
- ・「インターコムかわさきく」の活用と委員の声掛けで参加者を集める

7 その他

＜提案、意見などを自由に＞

「手をつなごう、地域のつながり」実行計画

参考1

課題	解決策	取組内容	誰が	何を	第1期からの継続	いつ(までに)					その他 (どこで、どのようになど)	
						21年1月	4月	7月	10月	22年1月		4月以降
人づくり、世代のつながり	・スポーツを通じた交流の実施	・子ども、高齢者、障害者なども含め、誰でも気軽に参加できるスポーツを通じて、地域の交流を促進する	・町内会 ・体育指導委員 ・川崎区役所	・誰でも気軽に参加できるスポーツである「カローリング」を地域に紹介し、それを通じて地域の交流を図る ・参加者の目標になるようにカローリングの大会を開催する		→	→	→	→	→	→	・スポーツを通じて地域の交流を図るために実施する ・用具は購入したり、他都市から借りたりして川崎区役所がそろえる ・体育指導委員が競技の指導や審判を務める ・地区ごとに、区民にカローリングを知ってもらい楽しむことから始める ・町内会など30チーム程度の規模を想定して実施する ・参加者の目標になるように、年に1回カローリングの大会(区長杯など)を開催する
	・シニア世代の地域活動参加促進ツアーの開催	・シニア世代の地域活動への参加を促進するため、地域活動の紹介や地域の魅力の見学などをとするツアーを実施する	・区民団体(かわさき歴史ガイド協会など) ・川崎区役所	・シニア世代を対象に、区民団体の地域活動紹介、地域の魅力の見学などの内容でツアーを開催する	○			→				・ウォーキングによる地域の魅力(旧東海道など)見学ツアーを実施する ・区民団体が参加者に団体の地域活動を紹介する ・地域の魅力は区民団体が説明する
	・「地域の縁側」の支援	・地域の身近な交流の場を充実させるため、新たな「地域の縁側」の設置や、既存の「地域の縁側」の機能の充実を図る	・町内会 ・区民団体 ・川崎区役所	・新たな「地域の縁側」の設置を支援する ・既存の「地域の縁側」の機能の充実を支援する		○				→		
防災訓練	・防災訓練(防災フェア)への外国人市民や障害者などの参加促進	・地域の防災訓練(防災フェア)に外国人市民や障害者などの参加を促し、実際に災害が発生したときの状況を地域の人と一緒に体験する	・町内会 ・PTA ・学校 ・川崎区役所	・地域の防災訓練(防災フェア)に外国人市民や障害者などの参加を促す ・実際に災害が発生したときの状況を、外国人市民、障害者などと地域の人と一緒に体験する					→			・地域で実施している既存の防災訓練(防災フェア)に外国人市民、障害者などの参加を促す ・実際に災害が発生したときの状況を外国人市民、障害者などと地域の人と一緒に体験し、注意点(炊き出しの食材、避難支援など)を認識する
	・東扇島東公園防災施設の視察	・基幹的広域災害拠点である東扇島東公園の防災施設の視察や防災講演会を実施する	・自主防災組織 ・川崎区役所	・東扇島東公園の防災施設の視察や防災講演会を実施する					→			・防災施設の視察や防災講演会を開催する(7~10月の間に実施) ・対象は自主防災組織など地域の防災組織とする
外国人市民	・外国人市民向けメルマガの配信	・外国人市民向けに行政情報、地域情報などをまとめたメルマガを外国語ややさしい日本語で配信する	・かわさきコミュニケーションボランティア ・川崎区役所	・現在、区民団体のかわさきコミュニケーションボランティアが取り組んでいる外国人市民向けメルマガの配信を拡充する					→			・メルマガはケータイ向けに配信する ・英語、スペイン語、ポルトガル語、中国語の4カ国語とやさしい日本語で配信する ・行政情報などの一部の情報の提供や広報は川崎区役所が行う
	・外国人市民向け広報の充実、強化	・外国人市民向けの広報を充実、強化する	・川崎区役所	・区ホームページの外国人市民向け情報を充実させる ・「外国人市民のための相談窓口」をPRする					→			・区ホームページの外国人市民のためのページに、区役所、支所の周辺図やフロア図などを新たに作成し、掲載する ・PRチラシを外国人登録窓口などで配布する

実行計画策定経過で出されたその他の意見

参考2

審議の過程で具体的にまとめられず時間を掛けて審議する必要がある取組みは、継続的に検討していくことにしました。

1 地域力・つながり部会

課 題	解 決 策	取 組 内 容
情報発信、情報共有化	・地域のミニギャラリー、集会所の充実	・地域のミニギャラリー、集会所への支援(優遇税制措置など)を強化し、地域の拠点にする
	・情報受発信センターの設置	・地域情報を集約する情報受発信センターを設置する
	・情報収集、発信の充実、強化	・地域自慢情報誌の発行や地域情報を掲示する場所の確保など情報収集、発信の取組みの受け皿となる団体の育成を目指す
人づくり、世代のつながり	・小、中学校の校庭や体育館を活用したスポーツを通じた交流の実施	・小、中学校の校庭や体育館を地域に開放して自由にスポーツなどを楽しめるようにする
	・地域の若手の集会の開催	・地域の若手を集めた集会を開催し、自由に討論してもらって交流を深めるとともに、地域活性化のアイデアを検討する
防災訓練	・地域と中学校の合同防災訓練	・地域と中学校が合同で防災訓練を実施する
外国人市民	・区民である外国人市民と日本人との情報交換の場づくり	・区民である外国人市民と日本人との文化交流イベントや各国の料理教室などを実施し、情報交換の場づくりをする
	・外国人市民弁論大会の開催	・外国人市民の弁論大会開催する。外国人市民に関心がある日本人にも参加を促し、交流を図る
	・ウェルカムセット(転入者向け案内資料のセット)各資料の外国語版作成	・ウェルカムセットとして配布している転入者向けの資料の外国語版を作成し、外国人登録手続きに訪れた外国人市民に配布する
自慢づくり	・地域の高齢者から地域の昔話を聞く	・地域の人が地域の高齢者から地域の昔話を聞く機会を設ける

2 区民が取り組む環境エコ部会

課 題	解 決 策	取 組 み 内 容
地域緑化	・ケナフを活用した緑化推進	・ケナフなどを植えて企業の敷地内の緑化を推進する ・区民の環境意識の向上を図るため、ケナフを使った紙づくり教室を開催する
	・地域による道路沿いの植栽の管理	・地域の団体が道路沿いの植栽を管理したり、花を植えたりする
地域や家庭での環境意識向上のための啓発・教育	・地域環境リーダー育成講座への参加促進	・地域の環境エコ活動の中心になる人材を育成するため、区民に地域環境リーダー育成講座への参加を促す ・参加を促進するとともに、講座を修了した地域環境リーダーが自立的に環境エコの取組みを地域に広げる方法を検討する
区内の川、池、海などの水資源の環境保全	・水に親しむイベントの実施	・多摩川や海(東扇島東公園の砂浜)などに親しむイベントを実施する ・多摩川の魅力を伝え、水環境保全の大切さを周知するため、多摩川の清掃や多摩川の特徴を活かした遊びをする